



# 会報

DISTRICT 353

CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSUROKA

例会場 鶴岡市本町二丁目  
ひ さ ご や

例会日 毎週 火曜日  
P.M 12:30~1:30

事務所 鶴岡市馬場町  
商工会議所内  
☎ 0235 ☎ 5775

会 長：三 井 賢 二

幹 事：高 橋 正 太 郎

"Good will begins with you"  
By ERNST G. BREITHOLTZ

「善意は先ずあなたから」

1971 ~ 1972

第 611 号 1971.7.13 (火) (お盆) (はれ)

会報はご家族みんなで読みましょう

〔I〕出席報告

本日 の 出 席	会員数	63名	欠	阿部(公)君、荒明君、 安藤君、長谷川(文)君、 早坂(徳)君、平田君、 黒谷君、今間君、金野君
	出席数	46名	席	嶺岸君、三井(健)君、 中山君、齋藤(栄)君、 齋藤(信)君、佐藤(忠)君
	出席率	73.02%	者	佐々木君、富樫君 (計17名)

前 回 の 出 席	前回 出席率	69.84%	メ	阿宗君一新庄R.C
	修正 出席率	54名	ク	蔵田君一高島R.C
	確定 出席率	85.71%	ア	阿部(公)君、安藤君、 五十嵐(一)君、海東君 黒谷君、岩網君、中山君 富樫君一鶴岡西R.C

〔II〕お客さま

今 回	鶴 岡 西		
3 名	菅原年雄君		
前 回			
3 名			
月 計			
4 名			

〔III〕ビジター及びゲスト紹介(会長)

1. ビジター紹介 菅原年雄君一鶴岡西R.C
2. ゲストスピーカー紹介  
ロータリー財団奨学生 石黒敏明君  
ロータリー財団の留学生として昨年渡米されましてつい先日帰国されました石黒敏明君です。後程スピーチをお願い致します。

〔食 事〕

〔IV〕皆勤賞及び誕生祝贈呈(幹事)

1. 本日皆勤賞と皆勤のバッヂ御誕生祝のまだ差上げない方がございますので本日お渡し致します。

※11年皆勤賞……海東与蔵君

※おくさま御誕生……蔵田淳子様

お目出度うございます!!

〔V〕会長報告

- (1) 第353地区の委員会構成表(各会員に配布済)がガバナー事務所より来ております。この中でロータリー財団委員会一財団学友委員会のメンバーに当クラブの三井徹君が入って居ります。

(2) 当クラブの例会場ひさごさんの御主人が今年亡くなり本日は新盆ですので果物一籠御仏前にお供え致しました。

#### 〔Ⅳ〕幹事報告

- (1) 第361地区年次大会  
10月2日～10月3日 富山県民会館
- (2) 例会場移転お知らせ  
7月13日より饒いよてつそごう  
5階食堂特別室
- (3) 第367地区年次大会  
10月16日～10月17日 松山市民会館
- (4) 例会場変更のお知らせ  
藤沢R.C 8月4日より  
藤沢商工会議所4階
- (5) 次のR.Cより会報が到着しています。
  - (a) 大阪R.C 東京R.C 長井R.C 新庄R.C
  - (d) 米山記念奨学会より月刊よねやま
  - (c) 第353区世界社会奉仕委員長より世界社会奉仕報告書

#### 〔Ⅶ〕1971—72年度国際ロータリー会長のメッセージより

##### 「善意というものがないなら」

ロータリーはただの社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない」  
〓新会長の本年度のロータリーのテーマに対する或る日本のロータリアンの反応、

#### 〔Ⅷ〕善意を行動に移すためには：

##### THE ROTARY-NO TOMOより

1. クラブ奉仕を通じて  
※会員に適格者を得るように努めること。  
※委員会の仕事に自ら喜んで精力を注ぎ込むこと。  
※優秀な出席と参加によってクラブを支持すること。
2. 職業奉仕を通じて  
※職業上の道徳的水準の向上を計ること。  
※職業を求める若者達が、職業及びロータリーの理想主義について更に多くのことを学ぶのを援助すること。  
※従業員の雇用条件の改善に努めること。
3. 社会奉仕を通じて  
※地域社会の問題の解決に、あなたの指導力

と技能とを捧げること。

※若い人々と力をあわせて地域社会の建設的改善に努めること。

※援助を要するかも知れない心身障害者、老令者及び少数民族の人々の必要を敏感に察知してこれに対処すること。

#### 4. 国際奉仕を通じて

※開発途上国に於ける困窮社会の援助計画を支援すること。

※青少年交換学生を派遣し、または受入れること。

※国際的接触の道を開き、他国からの訪問客をクラブまたは家庭を招くこと。

私共は、数多くのそして多種多様の欲求を包蔵する、常に変転する世界に生きております。我々一同力をあわせて我々一同力をあわせて我々の「善意」を、虹の色の数よりも多い、しかも虹に劣らず光り輝く、いろいろな奉仕活動として具体化していこうではありませんか。

#### 〔Ⅸ〕ゲストスピーカー 石黒敏明君

##### 〔要約〕

私がただいま紹介されました石黒敏明と申します。早いもので一年前の6月29日日本を出発しました。アメリカではオハイオ州クリーブランドに近いチフィンという小さな町のハイデルベルク大学に4年生として入学しました。アメリカに於ける生活は時々会長さんや三井先生に報告しております。アメリカのロータリークラブにも招待され日本のロータリーの現状や日本についてのお話をして来ました。日本とオハイオとの時間差は13時間で日本の方が13時間早くなっています。現在1時ですがオハイオでは昨日の真夜中です。私の時計はそのまま記念として1時間おくらせてあります。このお話のあと約60枚のスライドを見せて頂きました。

※テキサスの教会

※ディズニーランドにて

※インディアンの町

※コロンビア大学※日本の体験を書いた本

※学校裏を通る汽車

※図書館

※福島へ伝導にきた牧師

※カナダ東都の古い建物(1810年)

※カナダの風景

## 地 図 の 話

(No. 1)

皆さん皆さんに「地図を御存知ですか？」とおたずねしたら恐らく100%の方は「知っている」とお答えになることでしょうね。

では地図とはどういうものかとおたずねしたら皆さんは最小限の言葉でより正確に且つ充分な解答をすることが出来るのでしょうか。

恐らく皆さんの頭の中には「地図」というものが言葉ではなく形となって記憶されているのではないのでしょうか。実は私も「地図の定義を記せ」と言われたら恐らく合格点はもらえないと思います。そこで私も合格点ももらえる様に地図というものについていろいろ調べてみたので皆様の参考になればと思って書いてみました。

### 1. 地図の定義

地図とは地表の一部又は全部を無限の上空より垂直に見おろした姿を平面上に図化したもの。(狭義の地図)

この定義は確かに地図というものを正確且つ充分に表現しています。然しこの定義だけでは一般に用いられている「地図」という言葉の意味とは異なる様ですね。ではもう少し地図の定義を拡大してみたらどうなるでしょうか。一般的には「位置と高さや方向を表わした図面で地上にあるものを一定の割合で縮小してその位置関係を表わしたものである」という言い方をすると皆様の頭の中には今までお目に掛ったことのある地図が具体的に浮び上って来ると思います。

### 2. 地図の種類

#### (a) 身のまわりにある地図

東京などの国電の各駅又私鉄の駅には旅客運賃表というものがあります。これも地図の一種と言えます。何故かといいますとここには駅の並び方分岐の様子及び運賃が示されています。この地図はこれで目的を充分に果しています。但しここで充分注意しなければならないのは本来の地図の目的である駅相互の距離、お互いの間の方向、高度差等は地図として最も重要な条件ですがこの地図は運賃を見るのが目的であるので、これらの最も重要な条件が充されていなくとも地図という表現をしているわけです。電車の切符にもこの様なものがありますね。バス路線図もこの類に含まれます。次にもう少し地図らしいものを探してみましょう。駅前などにある「町内案内図」「市役所部課案内図」「私の家までの略図」etcは或る程度地図らしくなって来ましたね。然し之も或る一定の縮尺で示されたものではありませんが一応の目的は達している様ですね。

念のため皆様のお宅からロータリー例会場までの案内図を書いてみませんか。逆にそれをみながらお宅まで帰ってみて下さい。重要な目標等は落していませんか。十字路、三叉路、丁字路等に見落しはありますか。一度書いたものをもって修正してみると前と相当ちがった地図になると思います。

#### (b) <sup>チヨウカンズ</sup>鳥 瞰 図 (Bird's eye view)

ハイキングや山登り或はその他の旅行で駅

前や観光地の入口などでよく見かけます。

案内図の一種ですがこんどは立体的な要素が入っています。つまり高い山、低い山、広い高原、深い谷、急な崖などを地図に表わしたために、いろいろな方法が考えられているのです。鳥瞰図は私たちが眺めた景色を絵にして、地図の役割りを持たせたものです。

高い山や飛行機から斜めに眺めたような感じの絵に場所や部落の名前を入れてこれからそこを見て回る人がまず最初にどんなものがどの辺にあるかという概略をつかめることを目的にしています。鳥瞰図という名は鳥が空をとんで見おろす景色の絵図といった意味で“Bird's eye view”の英語も同じ意味です。

(この言葉が出来た当時は飛行機がなかったので空をとべるものは恐らく鳥だけだったのでしょう。)

この図でも距離、形、方向(角)などはその重要な扱いはうけていません。

それぞれの名所、旧跡、落下する滝、部落有名な山などがだいたいどの辺にどういう形で並んでいるかということを主眼としています。この図は私達がこれから行こうとする山などの形を歩きながらみる形とほぼ同じように示すことが可能ですから、もっとも容易に理解することが出来ますし、たのしいものです。

### (C) 5万分の1地形図

いままで取り上げて来た広い意味での地図は一言で言えば見取り図でその地図の上から

2つの地点の相互関係即ち距離、方角、高低差を求めることは、文字や数字で書かれていない限り不可能です。土地の広さ、正しい形そして高さといったものは当然求めることは出来ません。そこで土地の様子をなるべく正しく図上(平面上)に表現して、土地のいろいろな要素を図から求められる様に考えられているのが本格的な地図ということになります。

現在日本で最も信頼出来る地図は建設省国土地理院発行の5万分の1地形図です。

地形図というのは地図の一種で広狭で義があります。広い意味では精密な測量に基づいて山、川、台地、平野、海岸など地表面の形態、土地の高低や起伏の状態を詳細に図示した地図のことで、世界の文明国ではいずれも大縮尺(縮尺の値を小数で表わした場合、その値の大きなもので一般には大体20万分の1以上)の地形図を作成しています。日本では次の様な種類があり殆んど日本全国のもが出来ています。

- 1 1/50,000……全国的に完了
- 2 1/25,000……今後はこの縮尺になる
- 3 1/10,000……大都会主要部分